

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成19年3月15日(2007.3.15)

【公表番号】特表2002-534207(P2002-534207A)

【公表日】平成14年10月15日(2002.10.15)

【出願番号】特願2000-593248(P2000-593248)

【国際特許分類】

A 61 B 17/11 (2006.01)

A 61 B 17/00 (2006.01)

【F I】

A 61 B 17/11

A 61 B 17/00 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成19年1月12日(2007.1.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】バイパス手順を実施するためのデバイスであって、ここで、縫合糸なしの吻合は、移植血管と冠状動脈との間に形成され、そしてここで、該移植血管は、血液を含む心臓チャンバと連絡して配置されて、該心臓チャンバから該冠状動脈まで血液を送達し、該デバイスは、以下：

ステント移植片アセンブリであって、該ステント移植片アセンブリは、収縮配向と拡張配向との間を移動可能なステント、および管腔を有する移植血管を備え、ここで、該ステントは該移植血管に取り付けられ、該移植血管の管腔は、該ステントと流体連絡している、ステント移植片アセンブリ；ならびに

一旦、該ステントが、冠状動脈の管腔内に少なくとも部分的に配置されると、該ステントを該拡張配向まで拡張させるための拡張メカニズム、を備え、

ここで、該ステントおよび移植血管が、該冠状動脈の管腔内に配置するために収縮され、次いで、拡張されて、該ステントが該冠状動脈壁と係合するように寸法決めおよび構成され、該ステント移植片アセンブリを、縫合糸なしで、該冠状動脈に吻合する、デバイス。